

下川口ふくしだより 第4号



令和3年 4月 下川口地区福祉推進協議会

令和3年2・3月の計画行事を中止いたしました。

年が明けてもコロナウイルス感染拡大は収まらず、開催準備を進めておりました「牧地区 高齢者の集い」と「節句のつどい」の行事につきましては、「安心してご参加いただける状況にならない」と判断し、1月26日の役員会にて開催中止を決定し、皆様に中止のご案内をいたしました。第4号では、中止した行事の代わりに実施した内容などをご報告します。

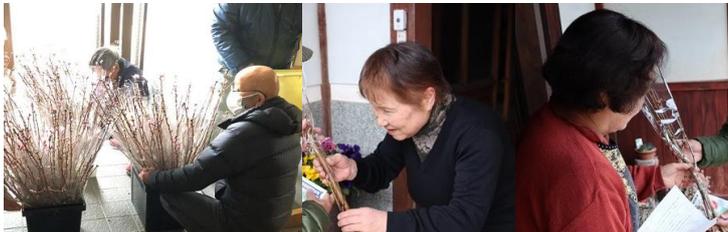
令和3年度こそはコロナも収束し、みなさんに安心してご参加いただけることを願って、計画・準備を進めてまいります。準備ができましたらご案内いたしますので、ぜひご参加ください。

令和3年2月27日（土） 『桃の花』をお届けしました。

「節句のつどい」はコロナウイルス感染拡大により、2年連続の開催中止となりました。中止が決定された際に、一ノ瀬顧問より「桃の花」なら準備できると声をかけていただきました。

奥村会長のご決断で急遽「桃の花プレゼント」を企画し実施いたしました。下川口地区のおひとり暮らしの高齢者の方と高齢者のみの世帯の方（計104世帯）に、会長と事務局で「桃の花」をお届けしました。（福知山市社会福祉協議会 竹本様のご参加・ご協力をいただきました。）

『桃の花』 下川口会館で仕分け ⇒ お届け



下川口地区の高齢者世帯のみなさんへ

令和3年2月27日

下川口地区福祉推進協議会

会長 奥村 秀一

『桃の花』のプレゼント

三寒四温と申しますが、ようやく春めいてきたように感じられる今日この頃、お健やかに過ごしのことと存じます。

コロナの影響で今年も『節句のつどい』が開催できませんので、「ひとり暮らしの高齢者の方」・「高齢者のみの世帯の方」へ、『桃の花』をお届けいたします。

桃の花には、昔から邪気を払う力があるとされ大切に愛でられていました。桃の花びらや種は漢方薬にも用いられており、昔は、お酒につけて飲む風習もあったそうです。

花言葉：「チャーミング」「氣立ての良さ」「天下無敵」...

（天下無敵の由来：イザナギノミコトが鬼に桃の実を投げて追い払った。

昔話の桃太郎が桃を鬼に投げつけ退散させた。）

“春の息吹を感じる季節に、
（ワクチン接種の案内が届きはじめるなど、
コロナウイルス収束の兆しを感じられることを願って、
『桃の花』をお届けいたします。”

コロナが終息し、活気にあふれた穏やかな一年になることを願うと共に、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます！

桃の花 ありがとうございます！



「もちつき交流会（天津保育園）」 コロナ感染拡大防止のため、実施できませんでした。
 “園児の音楽鑑賞”の行事を助成させていただきましたところ、2月24日に開催され、
 園児の皆さんが喜んでいる様子を報告いただきました。



二胡奏者（綾部在住）
 陳 曼麗さんによる
 音楽会

園児の皆さんに、
 大変喜んでいただけました。

令和3年度には、
 園児の皆さんと一緒に
 音楽鑑賞をするよう
 な、行事を計画したい
 と考えています。

園児に遊具のプレゼント♡ （3月18日 天津保育園の園庭に完成）

園庭にあった‘木製遊具’が撤去され、‘飛行機の遊具’も危険箇所を修理しながら利用されている状況で、園児の成長につながり園児が喜ぶ‘もの’をと検討されておりました。予算がなくて困っていることを聞かれた下天津の門野組様が、土管と砂を運び入れ、園児が元気に遊べる遊具：‘土管と築山’を作って提供されました。（ケガ防止にも配慮されたものです。）

『園児達は大変喜んで、毎日遊ぶのを楽しみにしています。』



土管の端面を特別に加工

令和2年度の振り返り 会長 奥村 秀一

新型コロナウイルスに終始した令和2年度でしたが、修齊小学校への統合もあり、地区の諸活動も大きな変化を求められた1年となりました。

29回目の「こころもち運動」も地区の皆様のメッセージをお届けする形態に変更いたしました。「下川口ふくしだより」を発行し、皆さんのお元気な様子をお伝えする取り組みを始めました。（3月には地区の方から、心温まるエールを頂戴し、望外のご評価に事務局一同感激いたしました。）

主な行事の実施状況（中止・代替企画）

- | | | |
|-----|----------|-----------------|
| 6月 | 総会 | 書面決議にて実施 |
| 12月 | こころもち運動 | こころもちメッセージをお届け |
| 1月 | もちつき交流会 | 開催中止⇒園児の音楽鑑賞の助成 |
| 2月 | 地区高齢者の集い | 開催中止 |
| 3月 | 節句のつどい | 開催中止⇒「桃の花」のお届け |
- 役員会：3回開催 ふくしだより：3回発行

来年度、コロナによる‘新しい生活様式’の下でも、地区の絆がより深まる（温かいお気持ちが届く）ことを願って、行事を計画しご案内いたします。

3月に頂戴した励ましのお葉書

ようやく春の気配を感じられるようになりました。コロナの収束をひたすら待つばかりです。

感謝の気持ちを伝えるために、一筆したためました。

「下川口ふくしだより 第3号」と「こころもち メッセージ」を読みました。

地域情報の発信、素晴らしいです。隔々まで、ゆきとどいた編集、満載されている温かいメッセージ、地域の人々へのやさしさと元気づけをしようとされている心持が感じられます。

下川口の人々は、きつと嬉しい思いで受けとめていただいていると思います。ありがとうございます。

今後とも、ご活躍を期待しております。

このようなことが少しでもできるように、皆さんのお気持ちを‘下川口ふくしだより’に掲載し、お届けしてまいります。